きりんぐみだより

2020 年度　2 月号

尚徳福祉会生麦保育園

寒さや乾燥が気になる時期になりましたね。厳しい寒さが続き、テラスに出ると「さむ～い」と言っている子どもたちですが、外に出て少し経つと上着を脱いで遊んでいます。手洗い、うがい、手指消毒を丁寧に行い、体をたくさん動かして元気に冬を乗り越えていきたいと思います。

～諦めずに挑戦！コマ遊び～

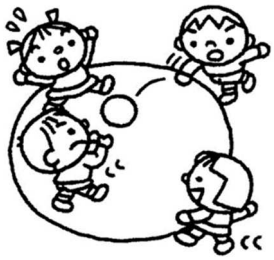
年が明けてお正月遊びを楽しみました。かるたやコマ、けん玉などの遊びを一通り紹介すると、一番人気だったのはコマ遊び。紐の巻き方やまわし方を伝えると、いつもは賑やかな子どもたちが黙々と紐を巻く姿が。「できた？」と話しかけると「いまやってるからまって」「まだやってる」という返事が聞こえる時もあります。紐が上手く巻けず「できないよ」「もうやだ」と途中でもどかしそうな様子もありましたが、諦めずに練習していた子が回すことができると「すごい」「やった！」とみんなで大喜び。その姿を見て、更に火が付いたのか諦めずに何回も練習している子どもたち。まだまだコマブームは続きそうです。

～お気に入りの曲～

保育者がピアノの前に立つと「ほ！ほ！ほ！弾いて！」と子どもたちに人気なのがこの曲です。初めは歌詞とリズムを音に合わせるのに集中して、自信がなさそうに歌っていましたが、歌詞や曲のリズムが分かるようになった今では、とても楽しそうに歌っています。保育者がピアノの伴奏を間違っても、止まることなく最後まで歌ってくれる頼もしい子どもたちです。園内でのおたのしみ会ごっこでは「ほ！ほ！ほ！」と「たきび」の２曲を披露する予定です。劇遊びと、歌の様子は後期の DVD を楽しみにしていてくださいね。

～工作だいすき～

お家から空き箱を持ってきてくださった保護者の皆さま、御協力ありがとうございました。予想以上にたくさんの種類の箱が集まり、子どもたちもそれぞれ好きな形を選ぶことができ嬉しそうでした。お家でも工作遊びを楽しんでいる子が多いようで、「工作遊びする人？」と尋ねるとほとんどの子が手を挙げて参加していました。様々な厚さの箱がたくさん集まり、途中で他の切り方を試す子や、最後まで頑張って切ろうとしている子など、子どもたちの個性が表れていてとても面白かったです。初めに自分が思い描いていた物と違っても、友だちの作っている物に影響されたり、どんどんアイデアが出て来たりして子どもたちの新しい一面を見ることができました。はさみやのりの使い方もきちんと分かっていて、はさみを使わない時には「これつけないと」とはさみのカバーをする姿も。遊んだ後の片付けも、綺麗にしてくれました。

おしらせ

- **登園用の子ども用のリュックには、キーホルダーや缶バッチ、ピンなどを付けないようご協力をお願いします。（けがや破損を防ぐため）**
- **朝の支度は子どもたちが自分で行えるよう見守っていただきたいです。**
- **登園時間やお迎え時間が遅れる場合にはお手数ですが園に電話連絡をお願いいたします。**